

Tavola Ganba 亭とはこんな店です。

メニューの一例

ランチコース

スパゲティコース	1260円
アンティパストコース	1575円
アラカルトコース	2100円

ディナーコース

ミラノコース	2100円
ナポリコース	2835円
ローマコース	3570円

いずれもお好みのスパゲティ、サラダ、デザート、コーヒー付です

カップルコース お2人様 6000円

前菜、ピザ、スパゲティ、メインディッシュ、サラダ、デザート、コーヒー

その他アラカルト

ピッツマルガリータ ペンネとオマール海老のグラタン
ラザニア、なすのグラタン、自家製ソーセージ、手打パスタ
ホームメイド シャーベット、ケーキ、アイスクリーム etc…

ティータイム 14:30~18:00

ケーキセット 750円 その他お食事もできます。

テイクアウトもできます

ホームパーティ 家族団らんに

デリバリーはできませんがテイクアウトは全商品可能です。
お奨めはアンティパスト（前菜盛り合せ）ラザニアなどグラタン類です。
作り置きはありませんので事前にご予約をいただければ幸いです。



Tavola Ganba 亭の店内は全席禁煙です。

愛煙家の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

Tavola Ganba 亭の姿勢

① お客様に元気を！お客様からパワーを！

今日は一生懸命働いたので、良いことがあったので Tavola Ganba 亭で食事！！
こんなお客様のパワーがいただけたら嬉しいです。

でも、お疲れでお食事の支度が辛いなんてことがありますね。
そんなお客様のスランプからの脱出のお手伝いができればもっともっと嬉しいです。

② 注文を受けてから作ります。

初めて来店されたお客様に「料理の出るのが遅い」と言われることがあります。

ご注文を受けてから洗う切る加熱盛りつけと作業を繰り返します。

そんな訳でお時間がかかるのです。古代の哲学者曰く「空腹は最高のソースである」(ソクラテス)

「おなか一杯になったし、さあこれからがんばるぞー」と言っていただけでたら
スタッフ一同、涙が出るほど嬉しいです

③ しないサービスもあります。

Tavola Ganba 亭ではお水はすぐに出しません。ビールやワイン等をご注文されたお客様には
お飲み物がテーブルに届くまで喉の渇きをこらえていただく。

これもサービスの一つではないかと思うからです。

一口飲まれて「あー、生き返った」と言っていただけでたらスタッフ一同、「ヤッター」と感激です。

④ 時間厳守

飲食店の中には悪天候などでお客様がこないという理由で早じまいするお店もあるようです。

が Tavola Ganba 亭では絶対にあり得ません。営業時間はお客様との約束です。

ですから毎日定時より早めにオープン遅めにクローズしています。

猛吹雪など悪天候の中ご来店されたお客様こそ何よりも大事だというのが Tavola Ganba 亭の
考えです。「間に合って良かったー」と言われたら本当に良かったとスタッフ一同安心します。

⑤ ボリューム満点

レストランで食事、でももの足りなくてラーメン屋さんなどで食べてから帰宅した経験ありますね！。

でも Tavola Ganba 亭の周辺にはそんなお店がありません。十分に飲んで食べて「あとは帰って
歯を磨いて寝るだけ」となるように、質量ともにボリューム充分を心がけています。

でも個人差がありますから大盛りや小食のお客様にはお持ち帰り容器がボトルワインにもお持ち帰り
用の手提げ袋が用意してありますので遠慮無くお申し出ください。

「夜食や寝酒の楽しみが出来た」といってくださればスタッフ一同お料理した甲斐があります。

⑥ ランチ後もクローズしません。

ランチタイムは 14 時 30 分までですが以降ティータイムとして 18 時まで営業。もちろんお食事も
できます。学校給食なら正午からランチをするのが決まりですがそうもいかないのが大人の世界です。
お仕事でランチをとりそこなったお客様に喜ばれたら嬉しいです。

⑦ 最後まで手を抜かずに

お食事がおいしくても最後の飲み物がおいしくないと台無しです。「最後の最後まで美味しく」と
コーヒーと紅茶を選びました。「コーヒーも紅茶も美味しいね」と言われたら最高です

⑧ どなたでも大歓迎

高級レストランですと子供さんはお断りという所もあるようですが Tavola Ganba 亭では何の制限
もありません。子供さんを中心にご両親と祖父母と 3 世代そろって楽しくお食事をされているのは
とてもほほえましい光景です。もちろんカップルでもお一人様でも大歓迎です。

お家の食卓(Tavola)を囲んで家族団らん。そんな気兼ねのないレストランであれば良いなと思います、